

## \*\*\* 今日の健康 (3月) \*\*\*

### < 帯状疱疹予防ワクチンの比較 >

2019 年まで 50 歳以上の方を対象に帯状疱疹予防ワクチンとして水痘の生ワクチンの接種が推奨されてきましたが、2020 年 1 月に帯状疱疹に特化した不活化ワクチンが新たに発売されて 1 年が経過しました。

いずれも水痘にかかったことのある方の帯状疱疹の予防としての効果が認められており、50 歳以上の方は接種可能ですので接種をお勧めします。

**帯状疱疹の原因**は水痘・帯状疱疹ウイルスです。はじめて感染した時は水ぼうそうとして発症します。治った後もウイルスは長い間体内に潜んでおり、普段は免疫力により活動が抑えられています。加齢やストレスなどで免疫力が低下するとウイルスが活動をするようになり帯状疱疹として発症します。ウイルスは神経に沿って移動し皮膚に到達し帯状疱疹を発症します。

**帯状疱疹の発症率**は 50 歳代から急に高くなり帯状疱疹患者の約 70%が 50 歳以上です。日本では 80 歳までに約 3 人に 1 人が帯状疱疹になるといわれ、その内約 20%の人が帯状疱疹後神経痛になるといわれています。

#### 帯状疱疹を予防するワクチンの比較

	帯状疱疹予防 水痘ワクチン	帯状疱疹予防 シングリックス
ワクチンの種類	生ワクチン	不活化ワクチン
接種回数(接種部位)	1 回 (皮下注射)	2 回(2 カ月後に 2 回目) (筋肉注射) 遅くとも 6 カ月後までに接種
予防効果	50~60%	90%以上
持続期間	5 年程度	9 年以上
副反応	接種部位の痛み 腫れ、発赤 3 日~1 週間で消失	接種部位の痛み 腫れ、発赤 3 日~1 週間で消失
料金	1 回 8,833 円税込み	2 回で 44,000 円税込み
長所	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 1 回で済む</li><li>・ 値段が安い</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 免疫が低下している方にも接種できる</li><li>・ 予防効果が高い</li><li>・ 持続期間が長い</li></ul>
短所	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 免疫が低下している方には接種できない</li><li>・ 持続期間が短い</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 痛い(筋肉注射のため)</li><li>・ 2 回接種が必要</li><li>・ 値段が高い</li></ul>